



第34回 日本顎咬合学会 学術大会・総会

新・顎咬合学が創る 健口長寿

vol.1

【演題募集号】

特別講演：Dr.Henry H.Takei, Dr.Perry R. Klokkevold

2016.6.11 Sat / 12 Sun 東京国際フォーラム





生涯にわたる咬合の重要性 ～ゆりかごから墓場まで～

〈プログラム〉

11日⊕ 13:30～16:30 ホールB5皇居側

乳幼児期・小児期 「吸啜から咬合・咀嚼の確立へ」

12日⊕ 9:15～12:00 ホールB7左側

青年期・成人期 「咬合の維持・再建で咀嚼の安定・向上」

12日⊕ 13:15～16:30 ホールB5ガラス棟側

高齢期 「咬合の再建・管理で咀嚼の維持・回復」

噛むことは健康を守る源です。

生涯にわたる健康な咬合・咀嚼を育成・維持・再建・管理について、ゆりかごから墓場まで、それぞれのステージごとにプログラムを組みました。全ての講演を聴講しても、現在臨床に必要なステージのみ聴講しても明日からの臨床に活かせる内容になっています。「健口長寿」とは何か。皆様の臨床に役立つヒントがありましたら幸いです。

11 日 土	午前	ホールC
		9:00～9:20 開会式
午後	午後	9:30～12:00 特別講演① 生涯の健康を考える Dentistry's Impact on Health and the Quality of Life: Perspectives from Medicine, Dentistry and Patients Perry R.Klokkevold (25分) Henry H.Takei (25分) 咬むこと、それが人生だ 垣添 忠生 (25分) 健康長寿のために歯科にできること 河原 英雄 (25分) 長寿社会と歯の健康 田中 秀一 (25分) ディスカッション (25分) 座長：上濱 正
		13:30～16:30 公開フォーラム 食に貢献する よく噛んで健康長寿 夏見 良宏 (45分) 演題未定 和田 義明 (45分) 歯科医療サービスの需要の変化と今後の展望 田口 円裕 (45分) 演題未定 柳澤 幸江 (45分) 座長：山田 好秋

ホールB7左側	ホールB7右側
13:30～16:30 特別講演② Pure Periodontics in the Era of Predictable Implant Therapy for the Dental Team: Essential Knowledge for Dentists and THEIR Dental Hygienists. All members of the Dental Team including Assistants and Dental Laboratory Technicians are encouraged to attend. Henry H.Takei, Perry R.Klokkevold (180分) 座長：渡辺 隆史、村上 恵子	

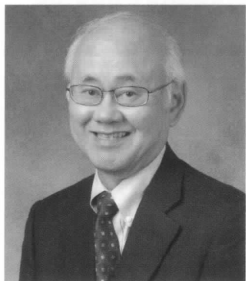
12 日 日	午前	9:15～12:00 未来ある歯科医療 IPS細胞に迫る歯科再生医療 バイオ再生医療の高鳴る鼓動 ～斯界を救う無限のポテンシャル～ 中原 貴 (165分) 座長：上濱 正
		13:15～16:30 咬合の神髄 人工歯排列 審美領域における人工歯配列の考え方 上林 健 (60分) デンチャースペースを基準とした人工歯排列法 田中 五郎 (60分) 全部床義歯の合理的な人工歯排列を再考する 黒岩 昭弘 (60分) ディスカッション (15分) 座長：秋山 浩教
午後	午後	12:10～13:00 ランチョンセミナー① KaVoシステムを応用した究極の総義歯～難症例への対応～ 稲葉 繁 カボデンタルシステムズジャパン株式会社
		13:15～16:30 DH Q&A 基礎系の咬合育成 永久歯交換期から始める咬合発育と口腔機能 育成の着眼点と疑問 小林 明子 (40分) 乳幼児期の食べる機能の発達と食支援 弘中 祥司 (60分) 乳歯列期からの咬合育成 一健全な口腔機能の獲得に向けて一 木本 茂成 (60分) ディスカッション (35分) 座長：田中 晃伸

9:15～12:00 歯科医療の匠 歯内療法は精度と情熱 歯内療法の質を高めるためにできること、すべきことは？ 阿部 修 (50分) 私が考える難症例への対応 倉富 寛 (50分) GPのためのシステムティックな歯内療法の確立 平井 順 (50分) ディスカッション (15分) 座長：金沢 紘史
9:15～12:00 生涯にわたる咬合の重要性 青年期・成人期 咬合の維持・再建で咀嚼の安定・向上 咬合再構成のKey point 貞光 謙一郎 (45分) 歯周疾患症例における咬合再構成の留意点 上田 秀朗 (60分) 健全な咀嚼機能を営む有歯顎の咬合の条件 小林 義典 (60分) 座長：長谷川 寛
13:15～16:30 新・顎咬合学 顎関節症の基準 頭頸部全体の機能を再考する 一未固定標本で理解する顎関節の機能的役割一 阿部 伸一 (95分) TCHコントロールによる顎関節症治療 木野 孔司 (95分) 座長：赤田 尚久

生涯の健康を考える 演者：Perry R. Klokkevold、Henry H. Takei、垣添 忠生、河原 英雄、田中 秀一

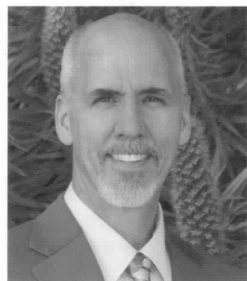
Pure Periodontics in the Era of Predictable Implant Therapy for the Dental Team: Essential Knowledge for Dentists and THEIR Dental Hygienists.

All members of the Dental Team including Assistants and Dental Laboratory Technicians are encouraged to attend.



Henry H. Takei,
DDS, MS

Dr. Takei is a Distinguished Clinical Professor of Periodontics in the Section of Periodontics at the UCLA School of Dentistry. In addition, he serves as a Consultant in Periodontics to the Veterans Administration Hospital in Los Angeles. His private practice is limited to periodontics and implant surgery.



Perry R. Klokkevold,
DDS, MS, FACD

Dr. Klokkevold is Associate Professor of Periodontics at UCLA, a Diplomate of the American Board of Periodontology and Program Director of the UCLA Postgraduate Periodontics Residency program. Previously, he practiced general dentistry and served as Program Director of the UCLA Hospital Dentistry GPR program (1987-1992).

ホール B5 皇居側	ホール B5 ガラス棟側	ガラス棟 G701	ガラス棟 G502
13:30 ~ 16:30 Dr. DH DA	13:30 ~ 16:30 Dr. DT DH	13:30 ~ 16:30 Dr. DT	13:30 ~ 16:30 Dr. DT DH DA
生涯にわたる咬合の重要性	咬合	審美	医療現場最前線
乳幼児期・小児期 吸啜から咬合・咀嚼の確立へ 吸啜から咀嚼、いつ・どのように変化する？ 田村 康夫 (60分)	咬合の神髄 顎関節症に対する咬合再構成～咬合と全身との調和～ 山地 正樹 (60分) 2つの咬合学～病態に陥った原因を探索咬合学 修復のための咬合学～ 筒井 照子 (60分) 咬頭嵌合位の安定と円滑な下顎運動を咬合治療の結果から考察 本多 正明 (60分)	審美修復の究極を探る ヨーロッパにおける多人数性に対応した審美へのアプローチ 大川 友成 (60分) 審美補綴における歯周組織のマネージメント 大村 祐進 (60分) 一審美修復治療- 予知性を高める治療指針 土屋 賢司 (60分)	回復期リハビリ(リハビリ病院) 超高齢社会における歯科医療の役割 通院可能な場合と通院不可能となった場合 山口 康介 (80分) 医療と生活を繋ぐ回復期リハビリテーション病棟 ～地域包括ケアにおける医科・歯科連携拠点～ 栗原 正紀 (100分)
口は命の入り口 増田 純一 (60分) 小児期の咬合育成に関する諸問題 - 嚥食、呼吸、先天欠如など - 山崎 要一 (60分)	座長：菅野 博康	座長：岩田 健男	座長：鈴木 宏樹
座長：山地 良子			

9:15 ~ 12:00 Dr. DT DH	9:15 ~ 12:00 Dr. DT DH	9:15 ~ 12:00 Dr. DH	9:15 ~ 12:00 Dr. DT DH DA
企画 企画中	DHプログラム 欠損補綴とどう取り組むか 企画趣旨説明 (10分) 欠損補綴のメンテナンス 川崎 律子 (40分) 欠損補綴治療：歯科技工士の視点から 遊亀 裕一 (40分) チーム医療における欠損補綴の診断と臨床 亀田 行雄 (40分) ディスカッション (35分) 座長：鈴木 朋湖	新・顎咬合学 患者のための歯周病治療 なぜインフォームドコンセントの実現は難しいのか 杉田 裕一 (55分) 根分岐部病変治療における意思決定 関野 倫 (55分) 歯周病の基本治療を再考する！ 伊藤 公一 (55分) 座長：小林 和一	医療現場最前線 診療室、訪問で行うリハビリ 歯科でこそできる食支援 岩崎 貢士 (75分) 摂食嚥下障害に対する評価と支援 寺本 浩平 (90分) 座長：山口 康介

12:10 ~ 13:00 Dr. DH DA	12:10 ~ 13:00 Dr. DT DH DA	12:10 ~ 13:00 Dr. DT DH DA	12:10 ~ 13:00 Dr. DT DH DA
ランチョンセミナー② 企画 下尾 嘉昭	ランチョンセミナー③ 企画 二川 浩樹	ランチョンセミナー④ 口腔内スキャナーを活用した 新たな診療スタイル (仮) 夏堀 礼二	ランチョンセミナー⑤ 企画
simply doing more ストローマン・ジャパン株式会社	ロート製薬株式会社	スリーエム ジャパン株式会社 ヘルスケアカンパニー	ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社

13:15 ~ 16:30 Dr. DT DH DA	13:15 ~ 16:30 Dr. DT DH DA	13:15 ~ 16:30 Dr. DT DH	13:15 ~ 16:30 Dr. DT
メーカーシンポジウム 企画 MORITA 株式会社モリタ	生涯にわたる咬合の重要性 高齢期 咬合再建・管理で咀嚼の維持・回復 生活に会おう 一咀嚼の回復 河原 英雄 (65分) 胃ろうからすべての経口摂取へ 竹内 孝仁 (65分) 高齢期の摂食嚥下リハビリテーション 植田 耕一郎 (65分) 座長：長谷川 寛	歯科医療の匠 矯正の診断 一矯正医とのコミュニケーション 演題未定 宮下 邦彦 J. Martin Palomo Leena Palomo 座長：渡辺 隆史	医療現場最前線 インプラント 周囲炎を踏まえてインプラント治療は変わってゆくのか 水上 哲也 (65分) 審美領域に於ける顎堤の温存と組織の再生 白鳥 清人 (65分) 抜歯即時埋入インプラントにおける適応と考察 林 揚春 (65分) 座長：南 清和

日本顎咬合学会 認定歯科技工士・認定歯科衛生士制度について

認定資格を取得して、患者の口腔を守るため、明日からの臨床に役立てよう。

認定歯科技工士

条件

- 日本顎咬合学会会員
- 臨床歴4年以上 ※2012年4月1日時点で歯科技工士資格を取得していること。

認定歯科衛生士

条件

- 日本顎咬合学会会員歴2年以上
- 臨床歴2年以上

資格取得について

- 第34回日本顎咬合学会学術大会に参加し、「認定研修Ⅰ」を受講、後日検定試験を受験

認定研修Ⅰ

今後の歯科医療人として知らなければならない臨床検査+口腔外科
 認定研修日時：2016年6月12日⑥ 9:15～12:00
 会場：東京国際フォーラム セミナー室1

*上記認定研修Ⅰを受講すると2017年4月(予定)実施の検定試験を受けることができます。
 検定試験のご案内は、9月上旬に発送予定です。

※認定研修Ⅰの会場にて出席をとりますので、会員カードを必ずご持参ください。

認定教育セミナーのご案内

	歯科医師向け	歯科技工士向け	歯科衛生士向け
テーマ	咬合	Wax Up	歯科衛生士の力を 知ろう
日時	6月12日⑥ 13:15～16:30	6月11日⑥ 13:30～16:30	6月12日⑥ 9:15～12:00
演者	稲葉 繁	榊原 功二	加々美 恵一、 俵木 勉
受講者数	20名	16名	20名
受講料	9,000円	5,000円	3,000円

申込方法

4月1日⑥よりHPにて申込開始予定

- ※先着申込順(受講者数を越えた場合はキャンセル待ちとなります。)
- ※セミナー単体でのお申込みはできません。先に事前参加登録をお済ませください。
- ※認定資格取得者優先 取得単位：10単位
- ※電話でのお申込はお受けしておりません。
- ※振込期日までに受講料のご入金がない場合は、キャンセルとさせていただきます。
- ※ご入金後のキャンセルは一切お受けできません。

ガラス棟 G510	セミナー室1	セミナー室2
13:30～16:30 Dr. DT DH DA 支部選抜発表 若手歯科医師の登壇門 支部選抜発表 選抜中	13:30～16:30 Dr. DT MI 修復の究極を探る ダイレクトボンディング おさえておきたい3つのツボ 樋口 克彦(60分) 演題未定 天川 由美子(60分) 演題未定 高橋 登(60分) 座長：櫻井 健次	13:30～16:30 Dr. 認定歯科技工士教育セミナー Wax Up 咬合のKEYである大白歯のワキシング 榊原 功二(180分) (事前参加登録制)
9:15～12:00 Dr. DT DH DA 開業学 より良い治療の為に歯科医院安定経営 開業から継承まで歯科医院経営・資産管理運用30年の勤務 久保田 智也(75分) 歯科界の現状と将来 = 安定的医院経営と資産形成 = 赤石 健司(90分) 座長：夏見 良宏	9:15～12:00 Dr. DT DH 認定研修Ⅰ 今後の歯科医療人として 知らなければならない臨床検査+口腔外科 噛んで食べることの舞台裏 井上 孝(80分) 噛んで食べることの表舞台 柴原 孝彦(80分) 座長：田中 晃伸	9:15～12:00 DH 認定歯科衛生士教育セミナー 歯科衛生士の力を知ろう 歯科衛生士のための咬合学 - これだけは知っておこう - 加々美 恵一、俵木 勉(165分) (事前参加登録制)
12:10～13:00 ランチョンセミナー⑥ 企画 デンツプライ三金株式会社		
13:15～16:30 Dr. DT 次世代歯科医師へのメッセージ 診査・診断の原点 演題未定 鈴木 尚(195分) 座長：俵木 勉	13:15～16:30 Dr. DT 歯科医療の匠 デジタルデンティストリー 今からやってくる！デジタルデンチャー 渡邊 祐康(65分) デジタルインプラントデンティストリーの成功への鍵 山下 恒彦(65分) デジタルデンティストリーにおけるオーラルスキャナーの現状 夏堀 礼二(65分) 座長：矢野 尚一	13:15～16:30 Dr. 認定教育セミナー 咬合 咬合治療におけるフェースボウトランスファーの重要性 稲葉 繁(195分) (事前参加登録制)
17:00～ 総会		

会員発表公募のご案内

[演題募集期間] 2015年12月1日(火) ~ 2016年1月29日(金)

応募方法

<http://www.ago.ac/34th/> HPからのみ受付

※メール、電話、FAX、郵送での受付は行っておりません。

※演題登録は、事前参加登録を済ませてからご登録ください。

※投稿に関する注意事項等は、HPにてご確認ください。

※演題・抄録の採用につきましては、査読委員会にて決定させていただきます。ご希望に沿えない場合もございますので予めご了承ください。

口演発表 …… **120題** ポスター発表 …… **150題**

テーブルクリニックのご案内

各講演スケジュールは、学術大会HPでも確認いただけます。

会場	11日 sat		12日 sun			
	セッション1 13:30 ~ 14:40 (70分)	セッション2 15:10 ~ 16:20 (70分)	セッション3 9:30 ~ 10:40 (70分)	セッション4 11:10 ~ 12:20 (70分)	セッション5 13:30 ~ 14:40 (70分)	セッション6 15:10 ~ 16:20 (70分)
B2F 展示ホール						
テーブル 1	エンド治療成功の キーポイントについて 木村 英生	オールセラミック修復に おける形成のツボ! 桃園 貴功	基礎から学ぶシリーズ 咬合再構成のための基礎資料の収集 前田 武将	口腔内写真の規格性と 撮影法について 須呂 剛士	歯周外科 おさえておきたい7つのつぼ 樋口 琢善	コンボジットレジン 充填を再考する 安光 崇洋
テーブル 2	包括的治療における 矯正医の役割 —矯正治療でできることは?— 本多 正剛	初めて取り組む全顎治療 田ヶ原 昭弘	小児の基礎的口腔解剖学 坂 英樹	日常の抜歯のポイント 龍田 恒康	体験しませんか 「咬合診断・咬合採得」PartIV 菅野 詩子	まる覚え 咬合採得 —咬合採得の秘密と秘策— 松島 正和
テーブル 3	シャブニングから始めよう! スケーリング・ルートプレーニング 池田 育代	メインテナンスの着眼点 —歯科医師の立場— —歯科衛生士の立場— 安生 朝子、藤橋 弘	何が違う? どう使い分ける? 拡大鏡とマイクロスコープの比較 大野 真美	咀嚼指導はなぜ必要か 臨床でのアプローチと方向性 高森 愛子	経過観察から学んだ 歯科衛生士の役割 品田 和美	歯周補綴の メインテナンス 鍵和田 優佳里
テーブル 4	欠損補綴による ジルコニア床義歯の役割 名倉 努	当院におけるいびき防止装置の工夫 —聴覚障害歯科技工士より— 村上 祐太郎 手話通訳あり。	なぜ完成補綴物は高く仕上がるのか? その原因を探り、解決策を提示する 大山 儀三	今だから今後を見据えた CAD/CAM技工を考える 平塚 敏隆	マッカラム (Beverly B. McCollum) に学ぶ 河津 寛、田端 義雄、 西上 堅二、本平 孝志 (五十首順)	プロビジュアルレジン の考え方と製作法 内藤 孝雄
テーブル 5	審美歯科修復のHow to ~ Dr. DH・DTのコーポレーション~ 小林 英史	理想的な臼歯離開を可能にする インサイザルテーブルの活用法 前川 泰一	安全で効率的におこなう 根管治療のポイント 岸本 英之	咬合再構成のための 機能的咬合形態 増田 長次郎	前歯部欠損における インプラント治療と インプラント以外の選択肢 小川 勝久	力学的・生理学的観点に基づく 人工歯排列のガイドラインと咬合 佐藤 幸司
テーブル 6	インプラント埋入時に 考えるべき7つのツボ! 田中 憲一	総義歯臨床— リマウントテクニックを用いた咬合関係修正 須藤 純	部分床義歯 安定化するTips 黒岩 昭弘	生理学的咬合論に 基づいた咬合再構成 ~個体差への対応を中心に~ 国賀 就一郎	~ One more step ~ 歯周外科上達のポイント 筒井 祐介	1本の歯にこだわる 審美修復治療 北原 信也
テーブル 7	企画中 株式会社ヨシダ	企画中 株式会社モリタ	エルコデント サイレンサー 製作デモンストレーション 松田 信介 株式会社スマートプラクティスジャパン	「バーチャルデンチャー適合法」 ~ピンポイント印象と設計~ 松本 勝利 株式会社茂久田商会	咬合の出発点・中心位 小嶋 壽 カポデンタルシステムズ ジャパン株式会社	企画中 株式会社ヨシダ
テーブル 8	企画中	企画中 Ivoclar Vivadent株式会社	企画中 株式会社ジーシー	企画中 株式会社白鷗	企画中 株式会社Johnny's corporation	企画中

*テーブル3—セッション1、2、3、4は日時が入替りました。

企業展示

開催日時: 6月11日(土) 12:30 ~ 19:00 (予定)

6月12日(日) 9:00 ~ 16:45 (予定)

会場: 地下2F 展示ホール

託児室

条件: 日本顎咬合学会会員

対象: 生後3ヶ月~就学前まで

料金: 5,400円(税込)/1日1人当たり

詳細は4月1日よりHPにてご案内いたします。

休憩コーナー

利用可能時間: 6月11日(土) 12:30 ~ 17:00 (予定)

6月12日(日) 9:00 ~ 16:45 (予定)

展示ホール内に休憩コーナーを設置いたします。お飲み物のご用意も
ありますので、ご休憩やお待ち合せ場所としてご利用ください。

理事長招宴

日時: 6月11日(土) 17:15 ~ 18:15 (予定)

会場: 地下2F 展示ホール

矢澤一浩賞、学会誌優秀論文賞、第33回大会の会員発表優秀者、カポ
デンタル賞、モリタ賞、ヨシダ賞の表彰を行います。軽食とお飲み物
もご用意しております。皆様のご参加をお待ちしております。

東京国際フォーラム

〒100-0005
東京都千代田区丸の内3-5-1
TEL. 03-5221-9000

交通のご案内

- JR有楽町駅より徒歩1分
- JR東京駅より徒歩5分(京葉線東京駅と地下1階コンコースにて連絡)
- 有楽町線有楽町駅より徒歩1分(出口D5と地下1階コンコースにて連絡)



お問い合わせ先

平日10:00~17:30

日本顎咬合学会

● 学術大会に関するお問い合わせ

TEL **03-3261-0474**
FAX **03-6675-9539**
E-mail **gakujutsu@ago.ac**

● 入会・単位その他に関するお問い合わせ

TEL **03-6683-2069**
FAX **03-6691-0261**
E-mail **nichigaku@ago.ac**

事前参加登録のご案内

事前参加登録期間

2015年12月1日(火)~2016年5月17日(火)まで

※締切後のお申込みはお受けできません。締切後は、会場の当日参加登録受付にお越しください。当日参加登録は、かなりの混雑が予測されますので事前参加登録をお勧めします。
※事前参加登録のキャンセルはお受けできません。またご入金いただきました参加登録費のご返金もできませんので予めご了承ください。

事前参加登録方法

<http://www.ago.ac/34th/>

※HPまたはFAXでのお申込となります。メール、電話でのお申込みはお受けしていません。

学術大会参加費

会員歯科医師	27,000円		
会員歯科技工士	12,000円	非会員歯科技工士	15,000円
会員歯科衛生士	12,000円	非会員歯科衛生士	15,000円
準会員	無料	歯科助手	12,000円
非会員臨床研修医・非会員学生		無料	

※非会員臨床研修医・非会員学生への抄録集配布はございません。必要な場合は、当日1部1,000円でご購入ください。
※非会員臨床研修医・非会員学生は証明書必須
※参加カテゴリーに該当しない方(子供含む)は、ご参加いただけません。

《ご入会について》

HPよりお手続きください。 <http://www.ago.ac/>

入会金、年会費は正会員・準会員では異なります。詳しくはHPをご覧ください。
※準会員入会資格者 → 臨床研修医、学生(社会人学生を除く)

お支払い方法

- 事前参加登録 → クレジットカードまたはコンビニ決済。但し、FAXでお申込みの場合はコンビニ決済となります。
- ※コンビニ決済をご選択された場合は、代行業者「SMBCファイナンス」より払込用紙をお送りさせていただきます。
- ご登録は、ご入金をもって完了となります。振込期日までにご入金がない場合は、当日参加登録受付にて再度お手続きください。
- 当日参加登録 → 現金払いのみ(クレジットカードはご利用いただけません。)

その他

- 認定医、認定歯科技工士、認定歯科衛生士を目指す方は、必ず事前にご入会ください。
- 非会員で参加登録をし、後日入会されましたも差額分はご返金できませんので予めご了承ください。
- 準会員はweb登録もしくは当日参加登録のみとなっております。FAXでのお申込みはお受けしていません。また非会員臨床研修医・非会員学生は当日参加登録のみとなっております。証明書・学生証をご持参のうえ、会場までお越しください。
- ※臨床研修医証明書は研修先から発行されている物をご準備ください。なお、ひな形が必要な場合はHPよりダウンロードしてください。
- 同一名での複数登録・代理登録はできませんのでご注意ください。
- 学術大会への参加にあたり、参加者が支払う学術大会参加費は消費税の課税仕入れには該当しませんのでご注意ください。

ネームカード(参加証)について

事前参加登録、参加費の入金確認が取れた方には5月中旬より随時ネームカード(参加証)を発送させていただきます。

※ネームカード(参加証)は再発行いたしません。学術大会当日は必ずご持参ください。

第34回日本顎咬合学会学術大会・総会 事前参加登録申込用紙

FAX 03-6675-9539

会員番号(8ケタ数字)	ふりがな	
	姓	名

医院名もしくは勤務先名

送付先ご住所 自宅 勤務先 〒

E-mail

TEL

FAX

(非会員の方へ)

日本顎咬合学会よりDMを 受取る 受取らない チェックを入れてください。

※お申込用紙は1人1枚でご記入ください。複数枚必要の場合は、お手数ですがコピーしてご利用ください。

学術大会参加カテゴリー

(該当項目にチェックを入れてください)

- 会員歯科医師 27,000円
- 会員歯科技工士 12,000円
- 会員歯科衛生士 12,000円
- 非会員歯科技工士 15,000円
- 非会員歯科衛生士 15,000円
- 歯科助手 12,000円

準会員 (入会資格者は上記の入会手続きの) **無料**

※web申込みもしくは当日参加登録

非会員臨床研修医・非会員学生 **無料**

※当日参加登録のみ

※FAXでお申込の場合は、クレジットカードはご利用いただけません。後日、収納代行業者「SMBCファイナンス」より振込用紙をお送りさせていただきます。

第 34 回日本顎咬合学会学術大会・総会パンフレット希望

日本顎咬合学会学術大会事務局 行 (FAX : 03-6675-9539)

【パンフレット送付先】

ご住所： 〒 _____

宛先： _____

ご担当者： _____

電話： _____

FAX : _____

E-mail : _____

部数： _____ 部

※ご協力いただくにあたり、発送作業や封入作業などに費用がかかる場合は費用負担させて頂きますのでお申し出ください。